



東京海上日動



住まいの防災・減災情報

落雷

本サービスは、弊社の豊富な事故データをもとに、事故の防止・被害軽減策について、シリーズでご紹介します。
今回は「落雷」をテーマに配信しますので、本メールをご参考に対策いただくことで、事故防止・被害軽減にお役立て頂ければ幸いです。

避雷針があっても雷は襲ってくる

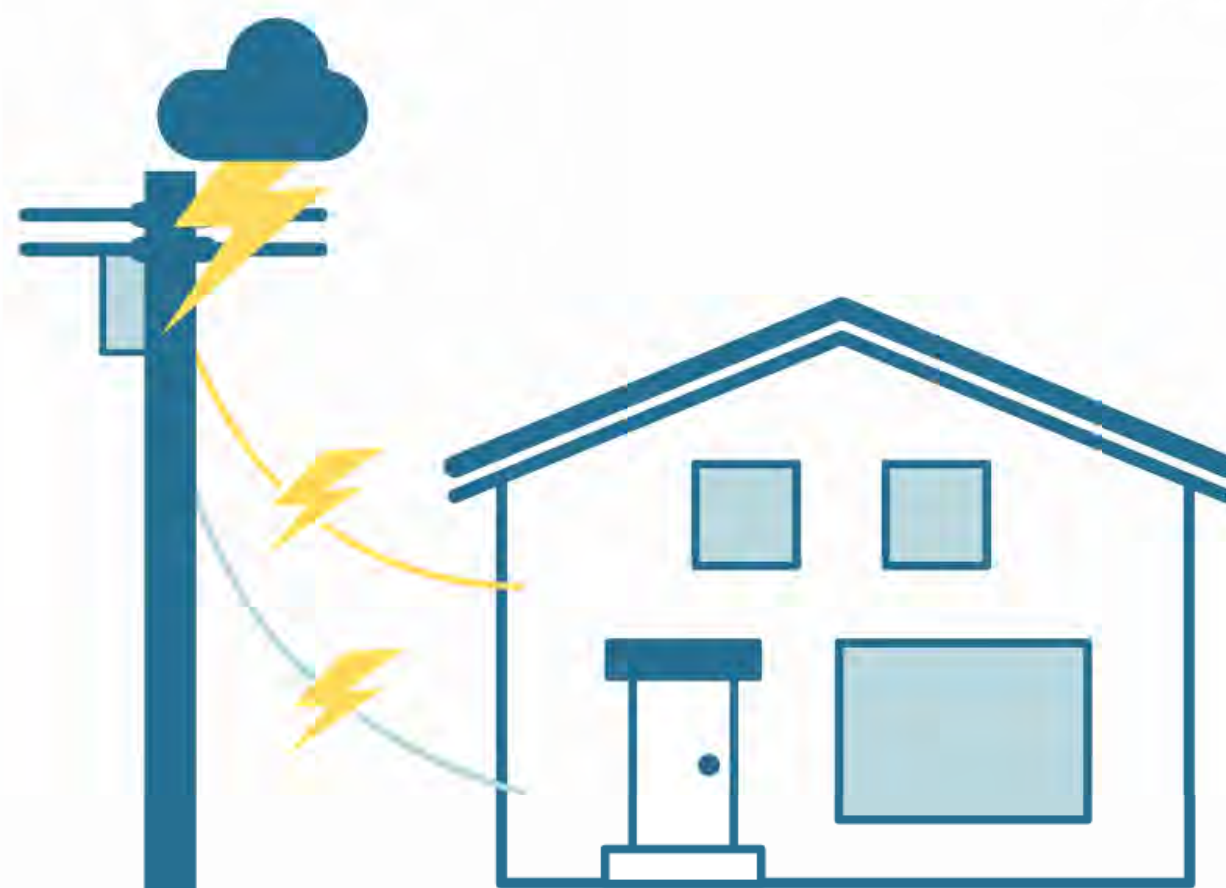
落雷によりコンセント等から一時的に大きな電流が流れ、電気機器等が壊れる場合があります



遠くで発生した落雷が 電気機器を破壊することもある

建物に直接雷が落ちなくても、誘導雷によって電力線等を通じて建物内へ雷サージ*1が侵入し、コンセントに繋がった電気機器等が壊れることもあります

*1 落雷時に一時的に発生する過剰な電圧・電流



落雷の被害件数は増加している

落雷による保険金の支払件数は2018年から2023年にかけて約2倍に増加しています

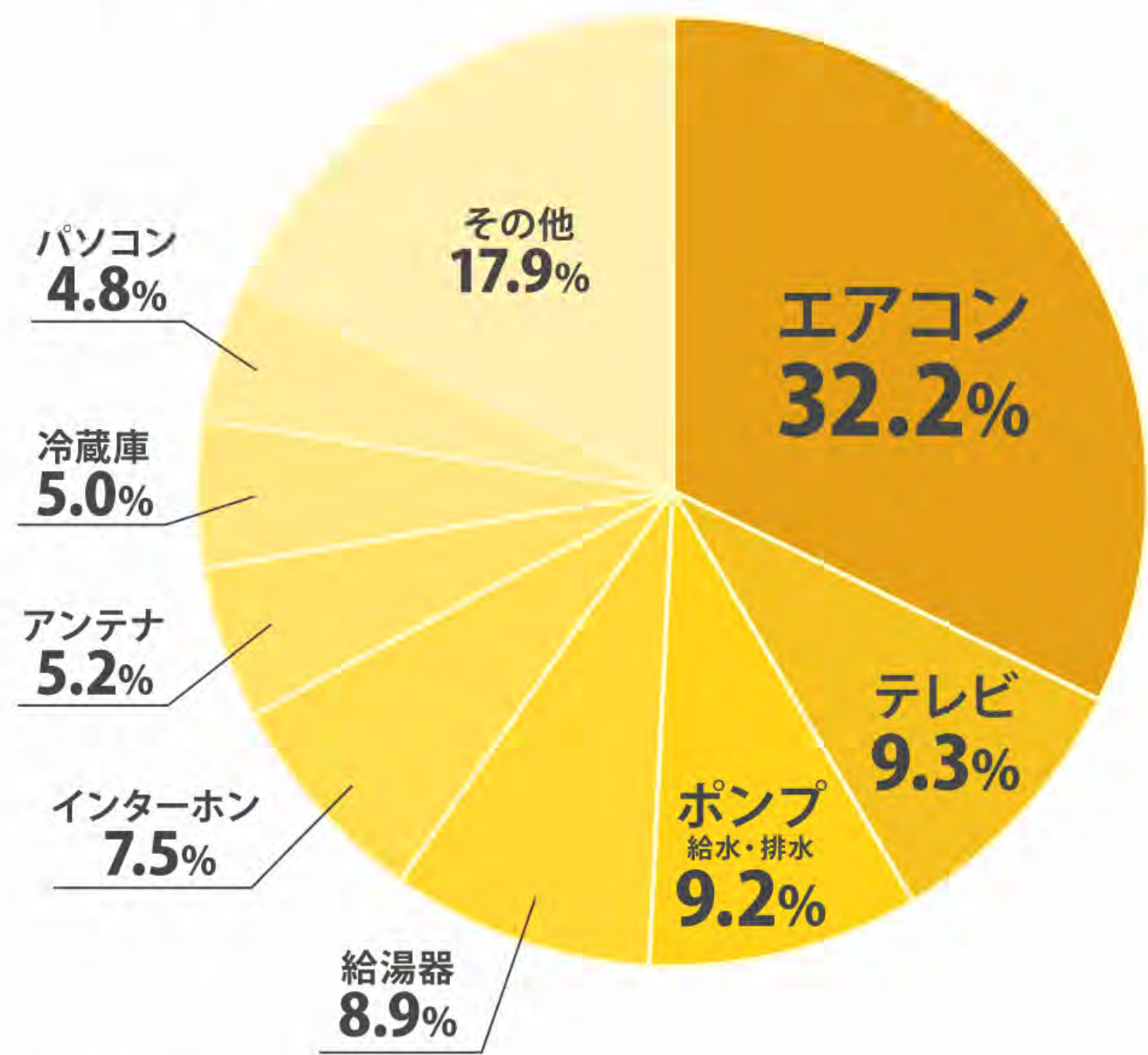


出典：損害保険料率算出機構
「2024年度 火災保険・地震保険の概況」を加工して作成

エアコンやテレビ インターホンにまで被害が及ぶことも

雷被害の多くは、アンテナ等の建物の外ではなく、エアコンやテレビ等の建物内のものに発生しています

落雷 支払保険金割合*2



*2 弊社火災保険契約における
落雷事故保険金データより算出（2018年度-2022年度）



落雷による被害例 約230万円

近くで落雷が発生し、給湯器・エアコン・防犯カメラ・トイレのウォッシュレット・風呂場のエアコン・インターホンが破損

真夏なのにエアコンが使用できなくて、蒸し暑い中生活するのが大変でした・・・

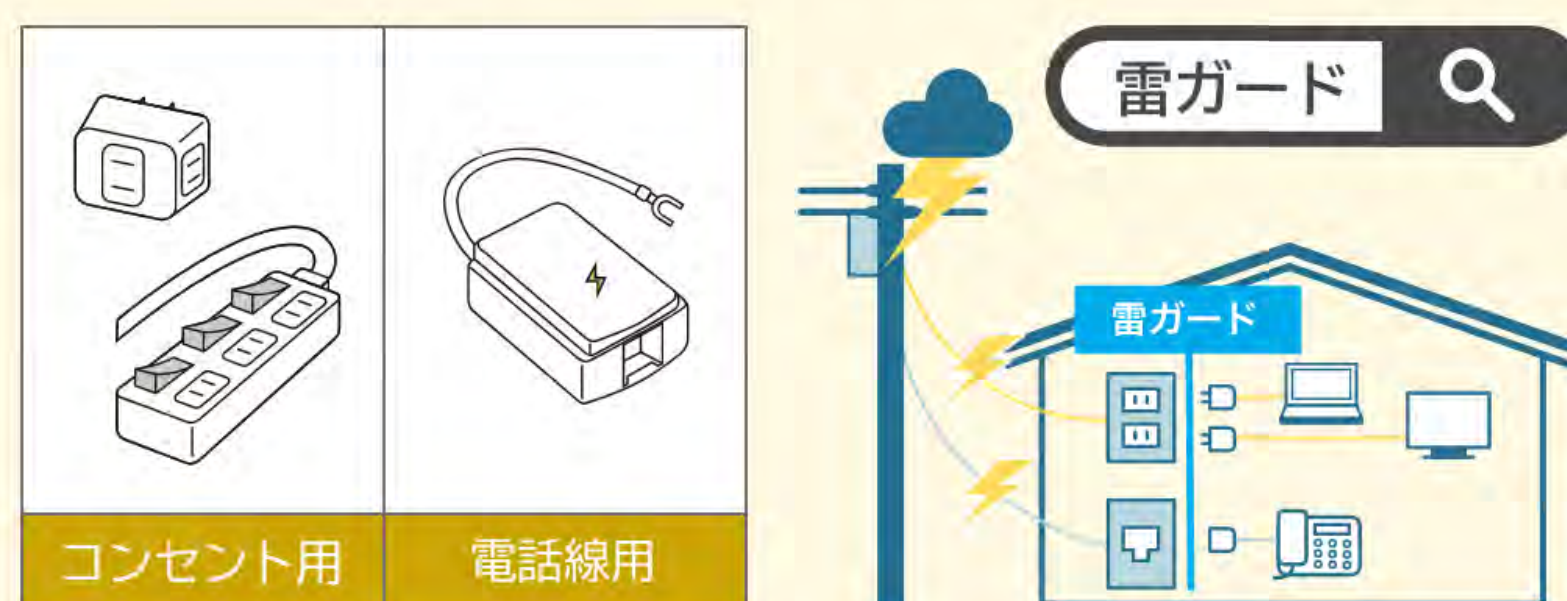


落雷による被害を最小限にするには 事前対策が重要

日頃からの対策

▶ 雷ガードの導入 **これだけでも**

コンセントや電話線と電気機器等の間に、ホームセンターやネットショッピングで購入可能な雷ガードを挟む



電気機器等をコンセントから外す対策が最も確実ですが、雷ガードを使うことで、一定程度、雷の電流から電気機器等を守ることができます

※製品によって耐えられる電流の大きさは異なります
※雷ガードは使用で劣化するため、定期的な買替えが必要です

もし壊れてしまったら・・・



エアコン

修理や買い替えまでに時間を要し、特に夏は暑い中での生活を余儀なくされる



冷蔵庫

冷却機能が失われ、多くの食品の腐敗が進み破棄することになる



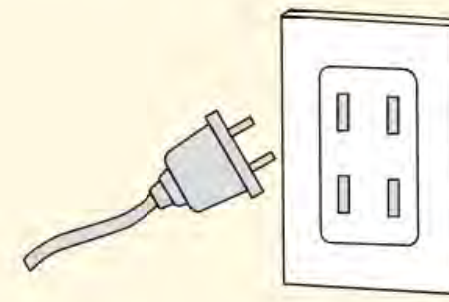
パソコン

雷によりパソコンの故障とともに重要なデータが失われる可能性がある

直前の対策

▶ 電気機器等をコンセントから外す

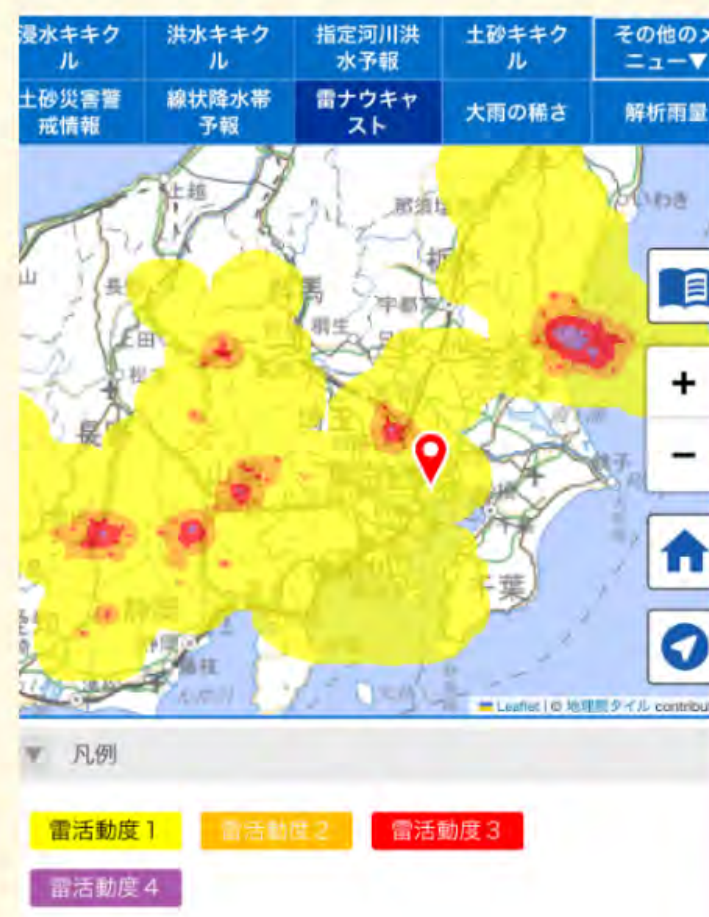
電源を切るだけでは雷サージは防げないため、できる範囲でコンセントから外す



- 感電を避けるために、天井、壁、電気機器等から離れる
- 雷が接近している場合は感電の恐れがあるため、コンセントには触らないようにする

▶ 雷ナウキャストで接近を確認

雷活動度が2（落雷の可能性はある）～4（落雷が多数発生している）で示されているため、お住まい地域の危険度を把握する



自然災害リアルタイム情報で確認ができます

▼下記バナーよりアクセス
「豪雨・洪水」>
「雷ナウキャスト」から確認



弊社Webサイトにて、日頃からの備えに役立つ防災・減災情報を見ることができますのでぜひご活用ください

あしたの笑顔のために

防災・減災情報サイト